

## 18 学術業績

### A. 国際学会・国際シンポジウム

〔神経内科〕

- 1 (演題名) Investigation of living situations and risk factors for ischemic stroke in young adult; comparison to National Health and Nutrition Survey..
- (発表者) Y Kono, Y Terasawa, K Sakai, Y Iguchi, et al.
- (学会名) The joint Europeans Stroke Organization and World Stroke Organization Conference 2020.
- (開催地・年月日) Vienna (Virtual Conference) 、2020. Nov.9

〔放射線治療科〕

- 1 (演題名) Prognostic value of anemia in lung cancer patients treated with stereotactic body radiation therapy.
- (発表者) H Nonaka
- (学会名) European Society for Radiotherapy and Oncology Congress
- (開催地・年月日) Vienna、Nov. 28 - Dec. 01 2020. Nov. 9

## B. 学会総会

### [消化器内科]

- 1 (演題名) Prognostic value of neutrophil to lymphocyte ratio in patients with advanced gastrointestinal neuroendocrine carcinoma
- (発表者) 三國 隼人
- (学会名) 第 18 回日本臨床腫瘍学会学術総会
- (開催地・年月日) 京都 令和 2 年 2 月 18 日

### [腎臓内科]

- 1 (課題名) ステロイド単剤治療が奏功し透析を離脱し得た TAFRO 症候群の一例
- (発表者) 寺嶋理沙、高橋康人、加藤一彦、土谷千子、笠井健司、川村哲也、横尾 隆
- (学会名) 第 65 回日本透析医学会学術集会・総会
- (開催地・年月日) 口演・デジタルポスターシステム  
令和 2 年 11 月 2 日～令和 2 年 11 月 8 日

### [神経内科]

- 1 (演題名) 富士医療圏における神経変性疾患に関する医療連携の現況.
- (発表者) 河野優
- (学会名) 第 61 回日本神経学会学術大会.
- (開催地・年月日) 岡山、Web conference 令和 2 年 5 月 20 日
- 2 (演題名) 歯性下顎骨髓炎を発端とし咀嚼筋間隙膿瘍、細菌性髄膜炎と海綿静脈洞症候群を呈した 79 歳女性例.
- (発表者) 河野優
- (学会名) 第 38 回日本神経治療学会
- (開催地・年月日) 東京 令和 2 年 10 月 28 日
- 3 (演題名) 若年性脳梗塞の発症に関する生活環境因子と危険因子の検討 -国民健康調査との比較-
- (発表者) 河野優、寺澤由佳、坂井健一郎、井口保之、他

(学会名) 第45回日本脳卒中学会総会  
(開催地・年月日) 横浜 令和3年3月21日

[小児科]

- 1 (演題名) Effects and mechanism of IVIG on the inflammatory response of a cultured human coronary artery endothelial cell model of Kawasaki disease  
(発表者) Takashi Inoue, Shokei Murakami, Kenji Matsumoto, Akio Matsuda  
(学会名) 第69回日本アレルギー学会  
(開催地・年月日) 京都市、Web開催 令和2年9月17～令和2年9月20日
- 2 (演題名) 毛髪胃石症への新たなアプローチ：内視鏡下 Coca-Cola 直接注入療法  
(発表者) 松岡諒、増田早織、藤多慧、秋山直枝  
(学会名) 第47回 日本小児栄養消化器肝臓学会  
(開催地・年月日) 東京、WEB開催 令和2年10月23日～令和2年10月25日
- 3 (演題名) IL-1 $\beta$  と IL-17 は冠動脈血管内皮細胞の転写因子 C/EBP $\beta$ ・d を介して IVIG 製剤の抗炎症効果を抑制する.  
(日本川崎病学会 第21回 「川崎賞」受賞講演)  
(発表者) 井上隆志、村上将啓、松本健治、松田明生  
(学会名) 第40回日本川崎病学会・学術大会.  
(開催地・年月日) Web開催、令和2年10月30日～令和2年10月31日

[外科]

- 1 (演題名) 食道アカラシア患者の術前食道クリアランス能と腹腔鏡下 Heller-Dor 手術の治療成績との関係.  
(発表者名) 坪井一人  
(学会名) 第120回 外科学会定期学術集会  
(開催地・年月日) 横浜市、Web・現地開催  
令和2年8月13日～令和2年8月15日
- 2 (演題名) 当院における悪性胃十二指腸狭窄に対する姑息的治療に関する臨床検討  
(発表者名) 入村雄也

- (学会名) 第 120 回日本外科学会定期学術集会  
(開催地・年月日) Web 開催 令和 2 年 8 月 13 日～令和 2 年 8 月 15 日
- 3 (演題名) 直腸脱に対する腹腔鏡下直腸固定術：当院における手術症例の検証  
(発表者名) 梶 睦  
(学会名) 第 120 回日本外科学会定期学術集会  
(開催地・年月日) Web 開催 令和 2 年 8 月 13 日～令和 2 年 8 月 15 日
- 4 (演題名) 乳腺原発小細胞癌の 1 例  
(発表者名) 梶本徹也  
(学会名) 第 17 回日本乳癌学会中部地方会  
(開催地・年月日) 令和 2 年 9 月 12 日～令和 2 年 9 月 13 日
- 5 (演題名) 穿孔性腹膜炎を呈し緊急手術を施行した虫垂内分泌細胞癌の 1 例  
(発表者名) 入村雄也  
(学会名) 第 82 回日本臨床外科学会総会  
(開催地・年月日) 大阪、Web 開催 令和 2 年 10 月 29～令和 2 年 10 月 31 日
- 6 (演題名) びらん性逆流性食道炎患者に対する腹腔鏡下噴門形成術の手術成績に性別がおよぼす影響.  
(発表者名) 坪井一人  
(学会名) 第 18 回 日本消化器外科学会大会  
(開催地・年月日) 神戸市、Web・現地開催  
令和 2 年 11 月 5 日～令和 2 年 11 月 8 日
- 7 (演題名) びらん性逆流性食道炎患者の病態および症状におよぼす性別の影響.  
(発表者名) 坪井一人  
(学会名) 第 62 回 日本消化器病学会大会  
(開催地・年月日) 神戸市、Web・現地開催  
令和 2 年 11 月 5 日～令和 2 年 11 月 8 日
- 8 (演題名) 胃切後の重症逆流性食道炎に対し腹腔鏡下 Roux-en Y 変換が著効した 1 例.



- (発表者名) 坪井一人  
(学会名) 第74回 日本食道学会総会  
(開催地・年月日) 徳島、Web・現地開催  
令和2年12月10日～令和2年12月11日
- 9 (演題名) 食道アカラシア患者の病態と外科的治療成績に及ぼす胸痛の影響.  
(発表者名) 坪井一人  
(学会名) 第75回 日本消化器外科学会総会.  
(開催地・年月日) 和歌山、Web・現地開催  
令和2年12月15日～令和2年12月17日
- 10 (演題名) 市中病院における肥満胃癌患者に対する腹腔鏡下手術成績の検討  
(発表者名) 入村雄也  
(学会名) 第75回日本消化器外科学会総会  
(開催地・年月日) 和歌山県 令和2年12月15日～令和2年12月17日
- 11 (演題名) 当院における Fournier 壊疽 8 症例の検討  
(発表者名) 入村雄也  
(学会名) 第45回日本外科系連合学会学術集会  
(開催地・年月日) 久留米市、Web 開催  
令和2年12月22日～令和2年12月24日
- 12 (演題名) A case of perforative peritonitis with advanced gastric cancer was expected to cause by Nivolumab  
(発表者名) 入村雄也  
(学会名) 第93回日本胃癌学会総会  
(開催地・年月日) 大阪、Web 開催
- 13 (演題名) Duration of the disease is not associated with surgical outcomes in patients with erosive GERD.  
(発表者名) Tsuboi K.  
(学会名) 第33回日本内視鏡外科学会総会  
(開催地・年月日) 横浜市、Web・現地開催  
令和3年3月10日～令和3年3月13日

- 14 (演題名) 整復困難であった S 状結腸癌による腸重積の 1 手術例  
 (発表者名) 入村雄也  
 (学会名) 第 57 回日本腹部救急医学会総会  
 (開催地・年月日) 東急、Web 開催 令和 3 年 3 月 11 日～令和 3 年 3 月 12 日

[形成外科]

- 1 (課題名) 簡易 Projection based AR syetm による皮弁血管茎の描出法.  
 (代表者) 赤石渉、岸慶太、宮脇剛司、西村礼司、石田勝大  
 (学会名) 第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会  
 (開催・年月日) 東京、Web ハイブリッド開催 令和 2 年 8 月 26 日
- 2 (課題名) スーパーマイクロサージャリー血管吻合コンテスト (準優勝)  
 (代表者) チーム慈大流；兒玉浩希、赤石渉  
 (学会名) 第 47 回日本マイクロサージャリー学会学術集会  
 (開催・年月日) 北九州、令和 2 年 11 月 21 日
- 3 (課題名) 慢性期療養型病床における褥瘡に対する Suction Blister Skin Graft の小経験.  
 (代表者) 赤石渉、宮脇剛司  
 (学会名) 第 12 回創傷外科学会総会・学術集会  
 (開催・年月日) 徳島、Web ハイブリッド開催 令和 2 年 12 月
- 4 (課題名) 小指に骨性槌指と中央索付着部剥離骨折を同時受傷した 1 例  
 (代表者) 赤石渉、松浦慎太郎、坊英明、永峯佑二、西村礼司、湯川充人、前田和洋、宮脇剛司  
 (学会名) 第 35 回東日本手外科研究会  
 (開催・年月日) 日光、Web ハイブリッド開催 令和 3 年 1 月 30 日
- 5 (課題名) 第 3 中手骨頭無腐性壊死 (Dieterich 病) に対し、血管柄付骨移植を行った 1 例  
 (代表者) 赤石渉、松浦慎太郎、坊英明、永峯佑二、西村礼司、湯川充人、前田和洋、宮脇剛司  
 (学会名) 第 35 回東日本手外科研究会  
 (開催・年月日) 日光、Web ハイブリッド開催 令和 3 年 1 月 30 日

- 6 (課題名) 手関節部に生じた正中神経内脂肪腫の1例  
 (代表名) 吉武貴士、赤石渉、松浦慎太郎、宮脇剛司  
 (学会名) 第35回東日本手外科研究会  
 (開催・年月日) 日光、Webハイブリッド開催 令和3年1月30日

[泌尿器科]

- 1 (演題名) 転移性腎細胞がんに対するIpilimumab+Nivolumab併用療法中に発症したACTH単独欠損症の1例  
 (発表者) 村上雅哉、高見澤重彰、石川美夢、鈴木英訓、後藤博一、  
 颯川晋  
 (学会名) 第108回 日本泌尿器科学会総会  
 (開催地・年月日) 兵庫県神戸市、WEB 令和2年12月
- 2 (演題名) 腹腔鏡下腎摘除術後リンパ瘻に苦慮した1例  
 (発表者) 高見澤重彰、村上雅哉、石川美夢、鈴木英訓、後藤博一、  
 颯川晋  
 (学会名) 第108回 日本泌尿器科学会総会  
 (開催地・年月日) 兵庫県神戸市、WEB 令和2年12月
- 3 (演題名) 尿路上皮癌におけるPembrolizumabの治療成績  
 (発表者) 石川美夢、村上雅哉、高見澤重彰、鈴木英訓、後藤博一、  
 颯川晋  
 (学会名) 第108回 日本泌尿器科学会総会  
 (開催地・年月日) 兵庫県神戸市 (WEB) 令和2年12月

[耳鼻咽喉科]

- 1 (演題名) 東京都におけるスギ花粉症有病率の現状および過去の結果との比較  
 (発表者名) 児玉浩希  
 (学会名) 第38回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会  
 (開催地・年月日) 横浜市、令和2年9月15日～令和2年9月16日

[放射線画像診断科]

- 1 (演題名) Percutaneous transhepatic sclerotherapy for gastric varices caused by sinistral portal hypertension.  
 (発表者) Keitaro Enoki  
 (学会名) 第50回日本IVR学会総会

(開催地、年月日) 大阪府 令和2年5月20日～令和2年5月22日

[歯科口腔外科]

- 1 (演題名) 口蓋に発生した結節性筋膜炎の1例  
(発表者) 大岩浩気  
(会名) 第74回日本口腔化学会学会  
(開催地・年月日) 新潟コンベンションセンター web開催ハイブリッド  
令和2年4月15日～令和2年4月17日
  
- 2 (演題名) 下顎骨骨髓炎により発症した細菌性髄膜炎の1例  
(発表者) 東條恵一  
(会名) 第65回日本口腔外科学会総会  
(開催地・年月日) 愛知県国際会議場 web開催ハイブリッド  
令和2年11月13日～令和2年11月15日

[中央放射線科]

- 1 (演題名) 非造影CTを用いた胆嚢管3D-CTの有用性の検討  
(発表者) 猪股崇亨  
(学会名) 第36回日本診療放射線技師学会  
(開催地・年月日) web開催 令和3年1月8日～令和3年1月31日
  
- 2 (演題名) 頭部CTA・アクセスルート撮影における従来法と一連撮影法の比較  
(発表者) 塩崎博人  
(学会名) 第36回日本診療放射線技師学会  
(開催地・年月日) web開催 令和3年1月8日～令和3年1月31日

[看護部]

- 1 (演題名) 褥瘡予防に皮膚保護パッドを導入しての一考察  
(発表者) 若林久美子  
(学会名) 第22回日本褥瘡学会学術集会  
(開催地・年月日) web開催、令和2年9月11日-12日
  
- 2 (演題名) DVT予防のために弾性包帯を適正圧で巻く教育の効果  
～皮膚保護材を使用して～  
(発表者) 村松祐太郎  
(学会名) 第51回日本看護学会学術集会 慢性期看護領域

- (開催地・年月日) web開催、令和2年11月1日－30日
- 3 (演題名) クリティカルケア領域における医療関連機器圧迫創傷の予防策に関する実態調査  
～弾性ストッキング着用によるケア要因に注目して～  
(発表者) 加藤慧士  
(学会名) 第51回日本看護学会学術集会 急性期看護領域  
(開催地・年月日) web開催、令和2年11月1日－30日
- 4 (演題名) 小児病棟に勤務する熟練看護師がキャッチする患児に付き添う家族から出るサイン  
(発表者) 田中祐子  
(学会名) 第51回日本看護学会学術集会 慢性期看護領域  
(開催地・年月日) web開催、令和2年11月1日－30日
- 5 (演題名) 大腸がんで長期にわたり化学療法を行う患者の看護支援への思い  
(発表者) 中村美生  
(学会名) 第51回日本看護学会学術集会 慢性期看護領域  
(開催地・年月日) web開催、令和2年11月1日－30日

## C. 地方会・講演会・研究会

### [糖尿病・内分泌・血液内科]

- 1 (演題名) 出産を契機に発症した劇症1型糖尿病の1例  
(学会名) 日本内科学会東海地方会  
(発表者) 榮本昭仁  
(開催地・年月日) Web開催 令和2年10月18日
- 2 (演題名) 腫瘍随伴性天疱瘡、閉塞性細気管支炎を合併した濾胞性リンパ腫に対して、obinutuzumab併用化学療法を施行した症例  
(学会名) 日本内科学会東海地方会  
(発表者) 神谷育  
(開催地・年月日) Web開催 令和2年10月18日
- 3 (演題名) TSH産生下垂体腺腫に微小浸潤型濾胞癌を合併した1例  
(学会名) 日本甲状腺学会  
(発表者) 山崎永幹  
(開催地・年月日) Web開催 令和2年11月19日～令和2年12月15日

### [心臓血管外科]

- 1 (演題名) 重症右心不全を呈した severe TR、moderate MR に対し TAP、MVP を施行した1例  
(発表者) 田口真吾  
(学会名) 第183回日本胸部外科学会地方会  
(開催地・年月日) Web開催 令和2年7月16日～令和2年8月7日
- 2 (演題名) 慢性大動脈解離と診断された肝硬変症例に対して、常温体外循環科に上行置換術を施行した1例  
(発表者) 成瀬瞳  
(学会名) 第184回日本胸部外科学会地方会  
(開催地・年月日) Web開催 令和2年12月5日～令和2年12月20日

### [小児科]

- 1 (演題名) ミキサー食(ベースライス法)で胃瘻造設を回避できた胃食道逆流症の一例  
(発表者) 松岡諒、中村祐輔、竹内博一、秋山直枝  
(学会名) 第16回日本小児栄養研究会  
(開催地・年月日) 東京、WEB開催 令和2年6月13日

- 2 (演題名) 毛髪胃石症への新たなアプローチ  
 (発表者) 松岡諒、増田早織、藤多慧、秋山直枝  
 (学会名) 第 47 回 日本小児栄養消化器肝臓学会  
 (開催地・年月日) 東京、WEB開催 令和 2 年 10 月 23 日-令和 2 年 10 月 25 日
- 3 (演題名) 高度な便秘により著明な成長障害を認めた 1 例  
 (発表者) 渡辺健太、松岡諒、増田早織、持田純、藤多慧、池本智、  
 海野浩寿、秋山直枝  
 (学会名) 第 151 回日本小児科学会静岡地方会  
 (開催地・年月日) 静岡市 (ハイブリッド開催)、令和 3 年 3 月 14 日

[外科]

- 1 (演題名) 当科で行っている巨大食道裂孔ヘルニアに対する腹腔鏡下噴門  
 形成術の手術手技  
 (発表者名) 坪井一人  
 (学会名) 静岡県外科医会第 243 回集談会  
 (開催地・年月日) 富士市、令和 2 年 9 月 5 日
- 2 (演題名) 左上腹部刺創による外傷性腹腔内出血・胃穿孔に対して  
 緊急手術を施行し救命しえた 1 例  
 (発表者名) 赤岡宗紀  
 (学会名) 静岡県外科医会第 243 回集談会  
 (開催地・年月日) 富士市、令和 2 年 9 月 5 日
- 3 (演題名) 十二指腸腫瘍破裂による腹腔内出血に対して手術を施行した  
 1 例  
 (発表者名) 赤岡宗紀  
 (学会名) 静岡県外科医会第 243 回集談会  
 (開催地・年月日) 富士市、令和 2 年 9 月 5 日
- 4 (演題名) 上部消化管造影検査後に発症した穿孔性バリウム虫垂炎の  
 1 例  
 (発表者名) 佐藤和秀  
 (学会名) 静岡県外科医会第 243 回集談会  
 (開催地・年月日) 富士市、令和 2 年 9 月 5 日

- 5 (演題名) コロナ時代における外科治療  
(発表者名) 良元和久  
(学会名) 静岡県外科医会第 243 回集談会  
(開催地・年月日) 富士市、令和 2 年 9 月 5 日

[形成外科]

- 1 (課題名) 顔面骨骨折の待機時間について  
(代表者) 鴨崎貴大、赤石渉  
(学会名) 静岡県形成外科医会第 51 回例会  
(開催 年月日) 静岡、令和 3 年 3 月 5 日

[耳鼻咽喉科]

- 2 (演題名) 診断に苦慮した喉頭結核の一例  
(発表者名) 森下幸太郎、児玉浩希、重田泰史  
(学会名) 第 120 回日本耳鼻咽喉科学会静岡県地方部会  
(開催地・年月日) 静岡市、令和 2 年 7 月 11 日

[歯科口腔外科]

- 1 (演題名) がん治療と口腔ケア  
(発表者) 勝山直彦  
(学会名) がん共生セミナー  
(開催地、年月日) 富士市フィランセ、令和 2 年 11 月 21 日

[中央放射線科]

- 1 (演題名) DWIBS やって TRY  
(発表者) 増田裕司  
(学会名) GE DWIBS 研究会  
(開催地・年月日) Web 開催 令和 3 年 2 月 6 日
- 2 (演題名) MRI のアーチファクト  
(発表者) 増田裕司  
(学会名) 第 12 回静岡県 MRI 技術研究会  
(開催地・年月日) Web 開催



〔看護部〕

- 1 (演題名) 急性期と終末期の患者が入院している消化器内科病棟における  
エンド・オブライフケアに対する看護師の思い  
(発表者) 外山貴子  
(学会名) 第9回静岡県看護学会  
(開催地・年月日) 静岡市、Web開催 令和3年1月16日

〔連携センター〕

- 1 (演題名) 「自殺未遂者支援の難しさ  
～『自殺は悪いことじゃない』をどう理解していくか～」  
(発表者) 江村宏子  
(学会名) 静岡MSW研究会  
(開催地・年月日) 富士市、オンライン 令和2年11月
- 2 (演題名) 「自殺企図ケースに対してMSWが関わるスタンスとは」  
(発表者) 佐藤理絵  
(学会名) 富士地区SW研究会  
(開催地・年月日) 富士市、オンライン 令和2年11月
- 3 (演題名) 「産科領域におけるMSWの役割を考える  
～介入のしにくさと不全感から～」  
(発表者) 佐藤理絵  
(学会名) 静岡県ソーシャルワーク実践研究学会  
(開催地・年月日) 静岡市(オンライン)、令和3年2月

## D. 著書・雑誌掲載論文

[小児科]

- 1 (題名) Functional benefits of corticosteroid and IVIG combination therapy in a coronary artery endothelial cell model of Kawasaki disease  
(著者) Inoue T, Murakami S, Matsumoto K, Matsuda A  
(発行所・年・巻・号・頁) *Pediatr Rheumatol*・2020・18・1・76
- 2 (題名) 小児科医による消化器内視鏡研修—成人消化器内科での小児科業務並行型研修  
(著者) 松岡 諒、伊藤公博、金井友哉、鳥巢勇一、佐伯千里  
(発行所・年・巻・号・頁) *Gastroenterological Endoscopy*・2020・62・2・179-184
- 3 (題名) Three cases of diffuse panbronchiolitis in children with a past history of difficult-to-treat bronchial asthma: A case report from a single medical facility  
(著者) Satoshi Fujita et al.  
(発行所・年・巻・号・頁) *Allergology International*・2020・69・3・468-470
- 4 (題名) Critical role of IL-33, but not IL-25 or TSLP, in silica crystal-mediated exacerbation of allergic airway eosinophilia  
(著者) Unno H, Arae K, Matsuda A, Ikutani M, Tamari M, Motomura K, Toyama S, Suto H, Okumura K, Matsuda A, Morita H, Sudo K, Saito H, Matsumoto K, Nakae S.  
(発行所・年・巻・号・頁) *iochem Biophys Res Commun*・2020・533・3・493-500
- 5 (題名) IL-1b and IL-17A are involved in IVIG resistance through activation of C/EBPb and d in a coronary artery model of Kawasaki disease  
(著者) Inoue T, Miyashita M, Murakami S, Igarashi A, Motomura K, Abe J, Matsumoto K, Matsuda A  
(発行所・年・巻・号・頁) *Allergy*・2020・75・8・2102-2105 6.

- 6 (題名) 小児科専攻医必携 専門検査・治療実施マニュアル 7  
消化器内視鏡検査  
(著者) 松岡 諒、萩原 真一郎  
(発行所・年・巻・号・頁) 小児科・金原出版・2020・61・8・1095-1102
- 7 (題名) 経鼻胃管からのベースライス法ミキサー食注入が奏功した  
胃食道逆流症の女児,  
(著者) 中村 祐輔、松岡 諒、竹内 博一、秋山 直枝  
(発行所・年・巻・号・頁) 日本小児科学会雑誌・2020・124・11・1633-1639
- 8 (題名) Hematidrosis in a Japanese girl : Treatment with  
propranolol and psychotherapy  
(著者) Ryo Matsuoka, Manabu Tanaka  
(発行所・年・巻・号・頁) Pediatrics International・2020・doi・10.1111/ped.14223
- 9 (題名) Sturge-Weber 症候群と Klippel-Trenaunay-Weber 症候群を  
合併した色素血管母斑症 b 型の新生児  
(著者) 持田純、渡辺勝、渡辺健太、上野健太郎、藤多慧、  
井上隆志、秋山直枝、海野浩寿  
(発行所・年・巻・号・頁) 小児科臨床・2021・74・1・69-73

[外科]

- 1 (題名) Therapeutic efficacy of laparoscopic Heller-Dor surgery  
for chest pain in patients with achalasia : a single  
institutional experience.  
(著者) Tsuboi K.  
(発行所・年・巻・号・頁) Esophagus 2020;17(2):197-207
- 2 (題名) Reduced-port surgery with the cowboy technique for a  
gastric submucosal tumor.  
(著者) Tsuboi K.  
(発行所・年・巻・号・頁) Aian J Endosc Surg 2021;14(1):154-157
- 3 (著書〈題名〉) 肝胆膵外科手術総論 肝胆膵外科手術合併症と IVR  
(著者) 北村 博顕  
(発行所・年・巻・号・頁) IVR 会誌 2020 35 94-104

〔形成外科〕

- 1 (題名) 小型レーザープロジェクターを使用した簡易型 Projection based AR systemによる術前評価  
(著者) 赤石渉、西村礼司、岸慶太、石田勝大、宮脇剛司  
(発行所・年・巻・号・頁) 形成外科 63巻9号 Page1192-1197(2020.09)

〔歯科口腔外科〕

- 1 (題名) 本院歯科口腔外科で実際に行った新型コロナウイルス感染症に対する対応  
(著者) 東條恵一  
(発行所・年・巻・号・頁) 富士市立中央病院・令和3年3月13日

〔看護部〕

- 1 (題名) ICUのMDRPU  
(著者) 佐野世佳 若林久美子  
(発行所・年・巻・号・頁) WOC Nursing 医学出版 2020年6月1日 Vol.8  
No 6 頁46
- 2 (題名) 介助者の服の色が食事量に及ぼす影響  
(著者) 越智悦子 勝又陸 松永佳子  
(発行所・年・巻・号・頁) 2020年 第50回日本看護学会論文集 慢性期看護
- 3 (題名) 介護老人保健施設における感染制御体制の実態調査  
(著者) 齊藤 朗  
(発行所・年・巻・号・頁) 感染管理看護研究会誌 2020年9月10日発行 第9巻1号10頁

## 第37回 富士市立中央病院学術集会

(病院職員による院内の学術発表)

開催日：令和2元年8月28日(金)

会場：富士市立中央病院2階 大会議室

構成：2部構成(第1部：一般演題、第2部：特別講話)

### 第1部：一般演題

【診療技術部】座長：石川隆之(診療技術部長)

- 1 『頭部CTA・アクセスルート撮影における従来法と一連撮影法の比較  
—台形クロス注入法を用いて誰でも簡単に—』

発表者：中央放射線科 ○塩崎博人、猪股崇亨、杉山伸一

- 2 『当院におけるPCPSとECMO』

発表者：臨床工学科 諏訪部新

- 3 『病棟担当としてリハビリ科が退院調整に関わることの可能性  
—しているADL改善をDPCの観点から考慮する—』

発表者：リハビリテーション科 梅原健人

【看護部】座長：勝又千壽子(副看護部長)

- 4 『手術室の器械だし看護技術評価表の活用が新人及び指導者に与えた影響』

発表者：手術室 ○吉田真弓、井出梨恵

- 5 『皮膚保護剤使用において適正圧で弾性包帯を巻く練習の効果』

発表者：外来D、手術室 ○村松祐太郎、川崎義和

- 6 『救急外来に直接来院する患者の特徴

—直来患者問診票からの分析—』

発表者：外来D ○鈴木朱実、安藤佑貴子、長澤小也香、大原知子

【診療部】座長：富永光敏（医局長）

7 『COVID-19での歯科診療の対応

－本院口腔外科での診療状況を考察する－』

発表者：歯科口腔外科 ○東條恵一、勝山直彦、井出正俊、  
大岩浩気

8 『糖尿病治療と血糖変動』

発表者：糖尿病・内分泌・血液内科 安藤精貴

9 『当院の乳児股関節検診について』

発表者：整形外科 加藤努



第1部：一般演題（会場の様子）

## 第2部：特別講話

講話：『「with コロナ時代」における中央病院のあり方』

発表者：柏木秀幸 院長



第2部：特別講話（会場の様子）

受賞結果：最優秀賞

『病棟担当としてリハビリ科が退院調整に関わることの可能性  
ーしているADL改善をDPCの観点から考慮するー』

発表者：リハビリテーション科 梅原健人

優秀賞（2演題）

・『救急外来に直接来院する患者の特徴  
ー直来患者問診票からの分析ー』

発表者：外来D ○鈴木朱実、安藤佑貴子、長澤小也香、大原知子

・『当院の乳児股関節検診について』

発表者：整形外科 加藤努



表彰式（院長と受賞者）

## 富士市立中央病院 市民公開講座

開催日：令和2年10月29日（木） 19：00～20：30（18：30開場）

会場：富士市立中央病院2階 大会議室

講座名：第22回市民公開講座

『前立腺癌の検査・診断・治療の最前線』

講師：潁川 晋 氏 東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座 主任教授

参加者数：44名

特記事項：当院初のオンライン（Zoom）開催



講師：潁川教授



## 令和2年度 富士市立中央病院出前講座

4 講座 (全7回)、延べ参加人数 195 人

講座 No.10	口腔ケアって何だろう？ (医療技術科) 10月29日/1回/8人
講座 No.12	骨折と転ばぬ為の身体づくり (リハビリテーション科) 10月12日、11月18日/2回/20人
講座 No.13	認知症予防 (リハビリテーション科) 9月16日、10月14日、11月19日/3回/57人
講座 No.26	生命の誕生・いのちの大切さ (看護部) 10月27日/1回/110人



# 富士市立中央病院 病院だより

令和2年4月20日

春号  
Vol.48

## 1P … 新年度のご挨拶

感染症についてのお知らせ

## 2P … 各科紹介～歯科口腔外科～

専門医療の提供～新たに認定看護師が誕生しました～

## 3P … 外来日程表・医師の人事異動

## 4P … 病棟の改修について

第22回市民公開講座 毎日を快適に過ごすために～目・耳・口の若さを保とう!!～

看護の日記念イベント

診療報酬の一部が改定されました

院内ギャラリー展示申し込みについて

## 5P … 中央病院で働きませんか？ 職員募集



院長よりメッセージを一言、ごちそういただきます。2019年4月1日撮影

2019年度入職者17名の皆様おめでとうございます



# 新年度のご挨拶



院長 柏木 秀幸

「富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやすく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。」を掲げています。この理念を追求していくため、新たに病院の基本方針を定め

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

理念・基本方針を胸に、職員一同、日々邁進してまいります。

平成26年6月の医療法改正により、地域の医療提供体制の目指すべき姿である「地域医療構想」を策定することとなりました。これには、構想区域（二次保健医療圏）ごとに各医療機能（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）の将来の必要量や、その区域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を適切に推進することが定められます。当院は、目指すべき機能分化として、高度・専門医療の提供が可能な医療体

制の構築をさらに進めていきます。当院の医師数は増加しているものの、残念ながら、私たちの地域は医師数を増やせ、医療資源が豊富とは言えないため、よりバランスのとれた医療機能の分化と連携が必要となります。その取り組みとして、昨年8月には市内9病院による富士市病院相互連携会議を開催し、地域における病院同士の連携の強化を図りました。また、一昨年、当院は地域医療支援病院としての第一歩を踏み出し、地域医療連携センターを開設しました。地域医療連携センターには、地域医療連携室と患者サポート室があります。地域医療連携室では、地域の医療機関や介護施設との連携、患者さんへの退院・在宅支援などを行い、患者サポート室では、患者さんからの医療・介護・福祉に関する相談、他の医療機関からの紹介への対応、健康診断・処方箋の受付などを行っています。また、今日の地域医療においては、市民の皆様にご負担を「かかりつけ医」の存在が非常に重要となってきています。当院は、地域医療における「かかりつけ医」の推進をより一層支援し、地域の診療所や病院との連携を強化してまいります。

富士市立中央病院では、毎年、職員の応募により病院指針を選出しています。令和2年度の病院指針は、「深めよう 知識と技術 つなげよう 地域医療と在宅医療」となりました。様々な課題と向き合いながら、院長就任4年目を迎えました。新型コロナウイルスという新しい脅威も出現し不安を感じる方も多いと思いますが、診療所・病院との連携をさらに強化して、この地域の医療を守ってまいります。ぜひとも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 感染症についてのお知らせ

一般的にコロナウイルスは、「飛沫感染」と「接触感染」で感染します。閉鎖した空間で、近距離（2メートル以内）で多くの人と会話する環境などは、咳やくしゃみがなくても、通常の会話で目に見えない小さな唾液が飛び散るため、感染が拡大する可能性があります。風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、一人一人の咳エチケット、手洗い、アルコール消毒や不要不急の外出を控えることなどの対策がとても重要です。受診方法や面会についての最新情報は、当院ウェブサイトをご確認ください。



## 各科紹介 歯科口腔外科

～健康は健口から～

科衛生士6名、歯科技工士1名、看護補助者（受付）1名、医師事務作業補助者1名の合計25名です。地域の中核病院として皆で研鑽を積み、「健康は健口から」をモットーに、より一層地域のために貢献したいと考えております。



歯科口腔外科は、2003年の開設から現在まで約4万8千人の初診患者さんを診療しました。患者さんは、富士市在住の方が76%と最も多く、次いで富士宮市在住の方が18%、その他も伊豆や山梨から来られる方もいます。

診療内容は主に口腔外科で、診療所では対応できない歯科治療、抜歯、顎の骨折、腫瘍（できもの）、顎変形症（顎の歪み、噛み合わせの不良）、炎症（はれもの）、顎関節症、粘膜疾患、口腔ケア（周術期口腔機能管理）を行っています。また、必要な時は、大学病院や静岡県立静岡がんセンターに紹介し、より高度な治療に繋がります。

当科のスタッフは、常勤歯科医師4名、非常勤歯科医師9名、臨床研修医1名、看護士2名、歯

## ● 専門医療の提供 ● ～新たに認定看護師が誕生しました～



● 歯科ケア認定看護師 吉村 康恵



● 手術看護認定看護師 松下 賀津江



● 訪問看護認定看護師 加藤 浩子

令和元年7月に認定看護師資格を取得しました。日々、小児から高齢者まで様々な患者を対象に、病気の療養をサポートし、その人らしく生活できるように看護実践を行っています。常に明るく笑顔でご自宅に訪問し、患者さんご家族が安心して生活できるように支援していきたいと考えています。

令和元年7月に認定看護師資格を取得しました。日々、小児から高齢者まで様々な患者を対象に、病気の療養をサポートし、その人らしく生活できるように看護実践を行っています。常に明るく笑顔でご自宅に訪問し、患者さんご家族が安心して生活できるように支援していきたいと考えています。

看護部

## 富士市立中央病院外来日程表

診療科 (部長名)	月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診 榎本 加藤 榎本 吉守 山崎 神谷 戸根 榎本 田中 寺嶋 松本	水曜の本医師は奇数週、田中医師は偶数週 谷口医師は午後予約のみ 月曜の安藤医師は午前、木金医師は午後				
(血液内科) (藤井常史)	藤井 藤井 藤井 藤井 藤井	谷口 藤井 山崎				
(呼吸器内科) (水村哲夫)	安藤 赤松 赤松 赤松 赤松	安藤 赤松 赤松 赤松 赤松				
(腎臓内科) (並井健司)	本村 本村 本村 本村 本村	平野 並井 並井 並井 並井				
(消化器内科) (金野 俊彦)	渡邊 渡邊 渡邊 渡邊 渡邊	渡邊 渡邊 渡邊 渡邊 渡邊				
(神経内科) (河野 高津)	河野 河野 河野 河野 河野	河野 河野 河野 河野 河野				
(泌尿器科) (外岡 雄一)	外岡 外岡 外岡 外岡 外岡	(初診は完全紹介状) 本職の1は午前のみ				
精神科 (坂本 幸志)	坂本 坂本 坂本 坂本 坂本	水曜の本医師は偶数週 火曜の本医師は偶数週				
(循環器内科) (坂本 幸志)	坂本 坂本 坂本 坂本 坂本	水曜の本医師は偶数週 月曜の本医師は偶数週				
(小児科) (田口 真吾)	田口 田口 田口 田口 田口	水曜の本医師は偶数週 金曜の本医師は偶数週				
小児科 (坂本 幸志)	坂本 坂本 坂本 坂本 坂本	水曜の本医師は偶数週 火曜の本医師は偶数週				
外科 (榎本 幸志)	初診 榎本 加藤 榎本 吉守 山崎 神谷 戸根 榎本 田中 寺嶋 松本	水曜の本医師は奇数週、火曜の丸元医師、水曜の青野医師は午前 ※1水曜の青野医師 (小児外科) 月曜の青野医師 (完全紹介状) ※2(初診は完全紹介状) ※3はヘルニア外来 (午後のみ) 水曜の山崎医師は午後 (初診は完全紹介状)				
(乳癌 乳房) 女性専用の外来	榎本 榎本 榎本 榎本 榎本	水曜の本医師は偶数週				
整形外科 (加藤 秀)	山下 山下 山下 山下 山下 船井 船井 船井 船井 船井	(初診は完全紹介状) 水曜の本医師は偶数週				
脳神経外科 (渡辺 雅)	渡辺 渡辺 渡辺 渡辺 渡辺	水曜の本医師は偶数週 火曜の本医師は偶数週				
形成外科 (赤石 洋)	赤石 赤石 赤石 赤石 赤石	(初診は完全紹介状) 水曜の本医師は偶数週				
泌尿器科 (後藤 博)	後藤 後藤 後藤 後藤 後藤	水曜の本医師は偶数週 火曜の本医師は偶数週				
(泌尿器科) 女性専用の外来	石川 石川 石川 石川 石川	水曜の本医師は偶数週				
産婦人科 (矢田 大輔)	初診 矢田 佐藤 藤田 井上 矢田 中野 野野 矢田 矢田 矢田 矢田 矢田	(婦人科) (初診は完全紹介状) 水曜の本医師は偶数週、井上医師は偶数週 水曜の本医師は偶数週、野野医師は偶数週 金曜の本医師は偶数週				
(婦人科 産科) 女性専用の外来	藤本 藤本 藤本 藤本 藤本	水曜の本医師は偶数週				
皮膚科 (津嶋 文央)	津嶋 津嶋 津嶋 津嶋 津嶋	水曜の本医師は偶数週、田中医師は偶数週 月曜の本医師は偶数週				
放射線科 (遠藤 謙吉)	遠藤 遠藤 遠藤 遠藤 遠藤	(初診は完全紹介状、完全予約) 一泊外来 水曜は午前、金曜は午後				
歯科口腔外科 (藤山 直吉)	藤山 藤山 藤山 藤山 藤山 井出 井出 井出 井出 井出 大岩 大岩 大岩 大岩 大岩 沢田 藤山	水曜の本医師は偶数週 水曜の本医師は偶数週 水曜の本医師は偶数週 水曜の本医師は偶数週				
緩和ケア外来	榎本	榎本医師は奇数週のみ (初診は完全紹介状)				

## ● 医師の人事異動について

診療科	前任者	新任者	診療科	前任者	新任者
産婦人科	一 中野 幸恵	野田 幸恵	腎臓内科	土谷 幸子	方嶋 武
呼吸器内科	山崎 博	赤松 博	神経内科	高橋 高橋	高橋 高橋
循環器内科	赤松 幸太郎	高橋 高橋	循環器内科	赤松 幸太郎	高橋 高橋
小児科	渡辺 卓哉	上野 結太郎	外科	山田 博太	赤石 洋
形成外科	山田 博太	赤石 洋	形成外科	山田 博太	赤石 洋
脳神経外科	山本 康平	藤井 康平	脳神経外科	山本 康平	藤井 康平
皮膚科	高下 ナオミ	田嶋 瑞枝	皮膚科	高下 ナオミ	田嶋 瑞枝



**【病棟の改修について】**

当院は、令和2年5月から9月にかけて、6A病棟と7A病棟の改修を予定しています。6A病棟では無菌室への改修（1室）、7A病棟では一般病棟の増床等を計画しています。この期間に入院される患者さんにつきましては、騒音・振動等により、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

病院経営課 内線2209



**第22回市民公開講座**

毎日を快適に過ごすために  
～目・耳・口の若さを保とう!!～

**日時** 令和2年5月26日(火)  
19:00～20:30(18:30開場)

**場所** 中央病院 2階 大会議室

**講師**

講師1：  
みんな気になる  
老眼の話  
眼科  
部長 藤谷 暢子

講師2：  
快適で人生を楽しく  
耳鼻咽喉科  
部長 重田 泰史

講師3：  
口から始まるいきいきライフ  
一健康は口から  
歯科口腔外科  
部長 勝山 直彦

**定員** 100名(先着順)

**入場料** 無料

**申し込み** 5月11日(月)から電話受付を開始  
します。  
(平日8:30～12:00、13:00～17:15)

感染症の流行状況により、中止または延期となる場合があります。  
当院ウェブサイトをご確認ください。お気軽にお問い合わせください。

病院総務課 内線2215・2216

**【診療報酬の一部が改定されました】**

医療サービスの公平価格にあたる診療報酬は、2年に1度、厚生労働省の告示により改められます。これにより、令和2年4月1日から、患者さんにお支払いいただく金額が一部変更になりましたので、ご了承ください。

医事課 内線2105

**【看護の日記念イベント】**

「看護の日」は、看護の心、ケアの心を広く国民が分かち合うことを目的に、近代看護の基礎を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。当院では、今年もエントランスホールで血圧測定、看護・療養・介護の相談、アロマを使用したハンドマッサージを行います。ご来院の際は、お気軽にお立ち寄りください。

**日時** 令和2年5月12日(火) 9:00～11:00

**場所** 中央病院 1階 エントランスホール



感染症の流行状況により、中止または延期となる場合があります。  
当院ウェブサイトをご確認ください。お気軽にお問い合わせください。

看護部

**【院内ギャラリー展示申し込みについて】**

皆さんの作品が患者さんを笑顔にします。  
令和2年10月から令和3年3月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けます。

**受付日** 令和2年6月26日(金)

受付 9:00～9:30

説明・抽選・現場確認 9:30～10:30

※希望者多数の場合は、抽選を行います。

**場所** 中央病院 2階 応接室

**持ち物** 院内ギャラリー  
展示申込書

※募集要項及び申込書は  
当院ウェブサイトをご  
確認ください。

病院経営課 内線2222

**中央病院で働きませんか？  
職員募集**

正規職員(令和3年4月採用)

**職種** 看護師・助産師  
**試験日** 5月23日(土) ※予備日 5月24日(日)

**職種** 看護補助者(病棟ケアスタッフ)

**勤務時間** 8:15～16:45(早番遅番あり)

**給与** 月額 8,010円～(賞与あり)

※詳細は、当院ウェブサイトをご確認ください。  
随時、病院見学も受け付けております。

病院総務課 内線2217・2218

**教室等の紹介**

感染症の流行状況により、中止または延期となる場合があります。  
詳しくは、電話にてお問い合わせください。

**腎臓病教室**

**日時** 毎月第3火曜日 15:00～16:00  
第47期腎臓病教室スケジュール  
5/19、6/16、7/21、8/18、9/15、10/20

**場所** 2階大会議室  
**問い合わせ**：栄養科 内線2146

**出前講座**

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・  
医療施設等へ無料で派遣します。詳細は、  
当院ウェブサイトをご確認ください。  
**問い合わせ**：病院経営課 内線2222



各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん、よろず相談 病状や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン 一人でも悩まないで	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2016
化学療法薬の副作用相談(ケア・爪・脱毛)	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 医療・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2918
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室(臨床検査科)	内線2267
フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)	水	9:00～15:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	火・木	予約制	2階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	1階医療安全相談室	内線2259

**理念**

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療を  
やすく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

**令和2年度病院指針**

「深めよう 知識と技術 つなげよう 地域医療と在宅医療」

**基本方針**

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

従来の機種と同等出力で  
**小型・軽量化に成功!**

約25%ダウン  
約20%ダウン

より快適な両耳用感度増強モデル  
「リネットワイヤー」も新発売

任せて安心! 認定補聴器技能者が在籍

あなたのまちの補聴器屋さん  
富士市高橋駅前センター  
TEL: FAX 0544-27-5828

営業時間 9:00～18:00  
※土日祝日、祭日も営業  
駐車場あり

リネットセンター 富士  
富士市立中央病院敷地内  
TEL: FAX 0546-53-2388

営業時間 9:00～17:00  
日・祝日定休  
駐車場あり

お弁当のご注文承ります

5,500円以上のご注文で富士市若宮区内へ配達いたします。

カルビ弁当 | 1,500円(税込) | ハーフメニュー | 980円(税込)

京島園  
0120-08-2989 全店年中無休

富士市立中央病院敷地内 | 0546-53-2388 | www.k-shoeten.com

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより第48号 令和2年4月20日発行(年4回発行)  
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL:0545-52-1131 FAX:0545-51-7077  
E-mail:byon@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務局病院経営課(内線2221・2222)

富士市立中央病院ウェブサイト  
http://byon.city.fuji.shizuoka.jp



# 富士市立中央病院 病院だより

令和2年7月20日

夏号  
Vol.49

- 1P・2P・・・ Q&A 新型コロナウイルス感染症に関する取り組みを教えてください！
- 2P・・・ 看護学生インターンシップ開催  
中央病院で働きませんか？ 会計年度任用職員募集
- 3P・・・ 外来日程表・医師の人事異動
- 4P・・・ 各科紹介～精神神経科～  
今年の夏は要注意！～熱中症予防～

新型コロナウイルスにも立ち向かい  
地域の中核病院の役割を果たします！



病院だよりQRコードはこちら。ここからご覧いただけます。  
https://open.sjsh.jp/staff/central/youmeidayari.html

## Q&A 新型コロナウイルス感染症に関する 取り組みを教えてください！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、富士市でも「3つの密」を避けるようお願いしているところです。市民の皆様におかれましても、手洗いや除菌シート、マスク着用等の対策を実践されていることと思いますが、当院の取り組みについてお答えします。

※掲載内容は6月25日現在の情報で、感染症の流行状況により情報が更新される場合があります。最新情報は、当院ウェブサイトでご確認ください。

### Q1 中央病院で診察を受けることに不安があるのですが？

当院は第二種感染症指定医療機関であり、新型コロナウイルス感染症患者さんの入院治療に対応できる感染症病棟を有しております。感染症病棟には安全のため専用の入口があり、一般の病棟とは隔離されているため、感染症の患者さんと一般の患者さんが接触することはありません。また、感染対策につきましては、院内感染対策チームを組織し感染対策活動に取り組んでおります。市民の皆様におかれましては、安心してご来院ください。

### Q3 PCR検査を受けるにはどうしたらよいですか？

息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状がある場合のほか、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合等に「帰国者・接触者相談センター」（連絡先は次ページをご参照ください。）に電話でご相談ください。同センターでは、PCR検査のできる「帰国者・接触者外来」への受診に確実につなげるため、24時間相談を受け付けています。その他、市内のかかりつけ医に電話で相談することで、医師の診察等により、検査が必要と判断された場合には、「富士市地域外来・検査センター」においてPCR検査を受けることができるようになりました。

### Q2 どのような感染対策をしていますか？

病院には免疫力の低下した患者さんも多く、院内での感染を防がなければなりません。そのため、当院に来院する方を対象に、発熱症状の有無や体温確認を実施しております。朝の混雑時には、待機列ができてしまいますが、順番待ちの際には前の人と1メートル程度距離をとるように協力をお願いしています。また、入院中の患者さんへの面会は、面会者からの感染を防ぐため、一定の制限をさせていただきます。



副院長兼感染対策室長 後藤 博一

中央病院は、感染症指定医療機関で、新型コロナウイルス感染症の陽性患者を受け入れておりますが、いずれの患者さんも症状は改善し、退院されております。治療に当たっては、適切な感染対策を徹底し、院内感染も起こしておりません。皆様も市中感染につながらないよう、引き続き「3つの密」を避け、うつらない・うつさないを心がけた行動をお願いします。

### 【帰国者・接触者相談センター】

新型コロナウイルス感染症にかかったかもしれないと思われる方はこちらまで、24時間受付中です。  
●電話 ①050-5371-0561  
②050-5371-0562  
※2のみ平日8:30～17:15  
●ファックス 054-281-7702

### 【各種教室・講座等の中止のお知らせ】

新型コロナウイルスの感染防止対策として、4月以来、以下の教室・講座等を中止しています。  
●腎臓病教室  
●ファミリークラス  
●出前講座  
●がん患者サロン

最新情報は、当院ウェブサイトでご確認ください。

ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。再開は当院ウェブサイトでお知らせします。

### 【新型コロナウイルス感染症対策にご支援ありがとうございます】

多くの皆様から様々な形でご寄附・差し入れ・励ましのお言葉をいただいております。温かいご厚意に感謝申し上げます。ご寄附いただきました医療物資等は、今後の診療・対策のために有効活用させていただきます。引き続き、皆様からの新型コロナウイルス感染症対策への寄附を受け付けていますので、皆様の温かいご支援、ご協力をお願いします。



病院経営課 内線2223・病院総務課 内線2216

### 【看護学生インターンシップ開催】

これから就職活動を始める、または就職活動中の学生の皆さん！実際に看護の仕事を経験し、職場の雰囲気を感じてみませんか？充実した1日が過ごせるよう体験プログラムを用意し、スタッフ一同心よりお待ちしております。

実施日 令和2年7月29日水  
8月5日水・19日水・26日水  
9月2日水・9日水・16日水

新型コロナウイルスの感染により予定が変更となる場合があります。

※当院ウェブサイトの案内に沿ってお申し込みください。



看護部

### 【中央病院で働きませんか？】

会計年度任用職員(臨時職員)募集

会計年度任用職員とは、非常勤の職員です。  
職種(職種別) ●医療ソーシャルワーカー (8:30～17:00)  
●看護補助者 (8:15～16:45 早番遅番あり)  
●臨床検査技師 (8:30～17:00)  
●言語聴覚士 (8:30～17:00)  
●作業療法士 (8:30～17:00)  
※勤務日数、勤務時間は相談に応じます。

その他 詳細は、当院ウェブサイトをご確認ください。随時、病院見学も受け付けております。

病院総務課 内線2218

## 富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時 令和2年7月1日現在

診療科 (部長名)	月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	鈴木 加藤 新井 吉守 山崎 神谷 戸嶋 藤本 中嶋 松本	水曜の本館医師は奇数週、田中医師は偶数週 谷口医師は午後予約のみ 月曜の安藤医師は午前、比企医師は午後			
(血液内科) (藤井常史)	安藤 比企 赤嶺 安藤 赤嶺 安藤					
(腫瘍内科) (木暮精貴)	木村 木村 木村 木村 木村					
(腎臓内科) (笠井健司)	高橋 笠井 加藤 高橋 笠井					
(消化器内科) (金井友成)	渡邊 金井 加藤 渡邊 渡邊					
(泌尿器内科) (河野 優)	土屋 土屋 田中 橋本 渡邊 伊藤 高津					水曜の田中医師は奇数週、橋本医師は偶数週
精神神経科 (外岡雄二)	外岡 外岡 外岡 外岡 野口					水曜の田中医師は奇数週、橋本医師は偶数週 金曜の野口医師は午前
循環器科 (藤本浩志)	初診	坂本 坂本 坂本 坂本 坂本	木下 坂本			月曜の崎田医師は午後 金曜の成瀬医師は偶数週
(心臓血管外科) (秋山貴志)	山口 代制	成瀬				月曜の崎田医師は午後 金曜の成瀬医師は偶数週
小児科 (秋山直枝)	井上 持田 渡辺 野野 野野 井上 井上 藤多 井上 藤多 海野 秋山 海野 秋山 秋山					※午前のみ
外科 (橋本浩志)	初診	代制 代制 代制 代制 代制	代制 代制 代制 代制 代制			月・金曜の河井医師、火曜の直島医師、水曜の藤井医師、木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 火曜の佐藤医師は奇数週、赤田医師は偶数週 水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
(乳癌疾患) 女性専用の外来	橋本 橋本 橋本 橋本 橋本					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
整形外科 (加藤 勇)	山下 羽根 堀越 三根 加藤	代制 代制 代制 代制 代制	代制 代制 代制 代制 代制			水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
脳神経外科 (諸岡 類)	堀内 野田 野田 野田 野田	諸岡 西村 西村 西村 西村	武井 武井 武井 武井 武井			水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
形成外科 (赤石 渉)	赤石 赤石 赤石 赤石 赤石					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
泌尿器科 (後藤 博一)	後藤 後藤 後藤 後藤 後藤					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
(排尿障害) 女性専用の外来	高橋 高橋 高橋 高橋 高橋					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
産婦人科 (矢田大輔)	初診	矢田 佐藤 飯田 井上 矢田 野野 野野 野野 野野	井上 飯田 代制 代制 代制			水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
婦人科 (女性専用外来)	飯田 飯田 飯田 飯田 飯田					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
眼科 (藤谷 裕子)	藤谷 藤谷 藤谷 藤谷 藤谷					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
耳鼻咽喉科 (重田幸史)	重田 重田 重田 重田 重田					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
皮膚科 (津嶋 友史)	津嶋 津嶋 津嶋 津嶋 津嶋					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
放射線科 (櫻 太郎)	櫻 櫻 櫻 櫻 櫻					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
歯科口腔外科 (藤山 勝彦)	藤山 藤山 藤山 藤山 藤山					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週
緩和ケア科	橋本 橋本 橋本 橋本 橋本					水曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週 木曜の藤井医師は奇数週、赤田医師は偶数週

### ●医師の人事異動について

診療科	退任医師名	就任医師名
腫瘍科	細井 起雄	-
退任日：令和2年6月30日	就任日：令和2年7月1日	
診療科	退任医師名	就任医師名
循環器内科	長谷川 潤	木下 浩司
外科	渡邊 隆行	坪井 一人



# 精神神経科

～総合病院の精神科診療をサポート～

精神神経科は、休止していた外来を再開して今年で6年目になります。

現在、常勤医師1名、非常勤の医師2名、臨床心理士1名の体制にて診療を行っております。外来診療は現在、月・水・木曜日を常勤医師、金曜日は非常勤医師が担当し、木曜日は臨床心理士による心理カウンセリングをあわせて行っています。また、病棟の入院患者さんの精神症状のフォローも担当し、認知症・統合失調症・うつ病・神経症・不眠症など、さまざまな精神疾患の患者さんの治療を行うことによって、身体治療を円滑に行うサポートを行っています。

当院には精神科病棟がありませんので夜間や休日の精神科救急の対応や、専門の入院治療を要する重篤な精神疾患をお持ちの患者さんの対応は困

難です。しかし、他の精神科専門病院との連携を密にし、必要に応じて柔軟に患者さんを紹介することによって対応しております。

富士地域の中核病院である当院での精神科診療は、患者さんに高度な身体治療をスムーズに提供するためにも極めて意義深いことであると認識し、日々診療に励んでおります。

今後ともスタッフ一同、どうぞよろしく申し上げます。



外岡 雄二 医師

## 今年の夏は要注意! ～熱中症予防～

今年の夏は、新型コロナウイルス感染症対策としてマスクを着用する機会が増えると思います。気温・湿度が高い中でマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、例年以上に熱中症に注意しながら暑い夏を乗り切りましょう!

### ～熱中症予防のポイント～

**Point 1 食事と睡眠**  
バランスの良い食事と十分な睡眠で暑さに負けない体力をつけることが大切です。

**Point 2 こまめな水分補給**  
体温調節機能が未熟な乳幼児やのどの渇きを感じにくい高齢者は、脱水や熱中症になりやすいので要注意です。のどの渇きを感じる前にこまめに水分を補給しましょう!

### 予防としての補給!

こまめな水分補給には、『経口補水液』の摂取をおすすめです。経口補水液は脱水別に水・電解質を補給するのに適しており、体液の成分に近いため、すみやかに吸収されます。

スポーツドリンクより糖分が少なく、糖分が多くなるのも特徴です。ご家庭でも簡単に作ることができますので、脱水・熱中症対策に活用してください。

**注意** 糖尿病、腎臓病、高血圧などの疾患をお持ちの患者さんは、主治医の先生とご相談の上、ご飲用ください。

### バランスの良い食事のポイント

- 1日3食 ● 主食 + 主菜 + 副菜 をそろえる
- 汗で失われやすいミネラルや水分を含んだ野菜をたっぷり摂取

### 経口補水液の作り方

水1ℓに 砂糖40g、塩3gを加えてよく混ぜてください。レモン果汁を加えると飲みやすくなります。



## 理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやすく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

## 令和2年度病院指針

「深めよう 知識と技術 つなげよう 地域医療と在宅医療」

## 基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病状や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～ ※	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法副作用相談会 (ケア・爪・脱毛)	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 医療・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2918
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室 (臨床検査科)	内線2267
フットケア相談 (糖尿病患者さんの足のケア)	水	9:00～15:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	火・木	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

※がん患者サロンは、6月26日現在中止しています。再開は当院ウェブサイトでお知らせします。

従来の機種と同等出力で  
**小型・軽量化に成功!**  
(聴力が弱音者「H9-P1」)

約25グラムのH9-P1タイプ 従来品

約20グラムのリオネットワイヤレス新発売

より快適な両耳用感音器モデル「リオネットワイヤレス」も新発売

任せて安心! 認定補聴師技能者存籍

あなたのまちな補聴器屋さん  
**富士宮補聴器センター**  
〒410-0001 静岡県静岡市清水区富士宮  
TEL: 0544-27-5929

営業時間 9:00～18:00  
聴力測定あり  
駐車場あり

**リオネットセンター富士**  
〒410-0001 静岡県静岡市清水区富士宮  
TEL: 0544-83-2288

営業時間 9:00～17:00  
日・祝日閉店  
駐車場あり

お弁当のご注文承ります

お弁当 1,500円/個  
お弁当 980円/個

京学園  
TEL: 0120-08-2989 全店年中無休

## 宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

**STEP 1 「宝くじ公式サイト」を閲覧し「メールアドレスの登録」**

「宝くじ公式サイト」を閲覧して、宝くじ公式サイトから会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。

**STEP 2 会員登録の入り(会員登録)**

1 入力したいメールアドレス宛に、メールが届きます。メールを確認してください。  
2 会員登録用のURLをクリックします。  
3 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただき会員登録が完了します。

宝くじ公式サイトへのアクセスがスムーズになります。

**STEP 3 決済情報の入力**

ネット購入とご利用される方は、宝くじ公式サイトからクレジットカード情報および住所などの登録が利用可能「口座振替」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけます。

宝くじ公式サイトで、簡単便利なクレジット決済もご利用可能!  
宝くじ公式サイトで、簡単便利なクレジット決済もご利用可能!  
宝くじ公式サイトで、簡単便利なクレジット決済もご利用可能!

宝くじコールセンター  
TEL: 0570-01-1192 (平日9時～18時) TEL: 011-330-0777 (年中無休)

広告に関する一切の責任は広告主に帰します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院(院内)より第49号 令和2年7月20日発行(年4回発行)  
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL: 0545-52-1131 FAX: 0545-51-7077  
E-mail: buyoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務局部経常課(内線2221・2222)

富士市立中央病院ウェブサイト  
http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp



病院だより

- 1P・2P・・・新型コロナウイルス感染症重点医療機関に指定されました！
- 2P・・・新型コロナウイルス感染症患者数の増加に備えています！
- 3P・・・外来日程表・医師の人事異動
- 4P・・・各科紹介～糖尿病・内分泌・血液内科～  
当院では「二人主治医制」を推進しています



富士市立中央病院ホームページ、さらに詳しくはこちら。  
<http://www.city.fuji.lg.jp/fujicentral/>

新型コロナウイルス感染症  
**重点医療機関に指定されました！**

当院は、8月21日に静岡県より新型コロナウイルス感染患者さんを集中的に受け入れる「重点医療機関」に指定されました。地域の中核病院の役割を果たすため、コロナ関連の患者さんが急増し、病床が不足する医療崩壊を起こさないよう万全の対応をとっています。

今回は、「中央病院を受診しても大丈夫か？」という疑問にお答えするため、当院が行っている感染対策をご紹介します。当院は、一般の外来患者さんや入院患者さんに影響が出ないように、職員一丸となって取り組んでいますので、市民の皆様におかれましては、安心してご来院ください。

※掲載内容は9月24日現在の情報で、感染症の流行状況により情報が更新される場合があります。最新情報は、当院ウェブサイトでご確認ください。

①診察・治療は専用病棟で行われています！

当院での新型コロナウイルス感染患者さんの入院治療は、院内感染を起こさないように空調管理がされた専用の感染症病棟で行われています。感染症病棟は、安全のため専用の入口・診察室・エレベーターがあり、一般の病棟とは隔離されているため、感染症の患者さんと一般の患者さんが接触することはありません。

また、重症患者の入院に対応するため、ICU（集中治療室）の改修を行いました。



②サーモグラフィーによる検温を実施しています！

院内での新型コロナウイルス感染を防ぐため、外来患者さんと付添の方を対象に、正面玄関にてサーモグラフィーによる検温を実施しております。発熱の疑いがある方は、職員よりお声がけさせていただきますので、ご協力をお願いします。

また、朝は受付待たの患者さんで混雑が発生しますので、混雑の誘導に従って順番待ちをお願いいたします。なお、足元に赤い線がありますので、線に沿って間隔を1メートル程度あけて並んでいただくようお願いいたします。



③飛沫感染・接触感染対策を実施しています！

各外来窓口や会計カウンター等に、来院者と職員双方の飛沫感染を防止するために、ビニールカーテンを設置しています。

また、各外来では、患者さん用の手指消毒液を設置し、毎日の診療後に消毒液を使って椅子や手すりを消毒しています。職員も常に手指消毒液を携帯し、感染防止対策に取り組んでいます。



④面会制限をしています！

現在、面会ができる方は、原則、面会許可証をお持ちのご家族様1名とし、15歳以下のお子様の面会は禁止させていただきます。

面会者は、病院南側入口にて、毎回警備員に許可証をご提示いただき、面会受付係様のご記入をお願いします。そのため、正面玄関から院内に入ることには遠慮ください。

面会時間は、土日を含む平日で午後4時から午後8時までとなっています。



面会者入口では非接触型体温計で検温しています。

今回ご紹介した感染対策を含め、当院で行っている取組をウェブサイトでもご紹介しております。

市民の皆様は当院の取組を知っていただき、安心してご来院いただきたいと思います。



新型コロナウイルス  
**感染患者数の増加に備えています！**

今回は、新型コロナウイルス感染患者数の増加に備えるために導入した機器をご紹介します。当院は、今後も市民の皆様により良い医療を安全に提供できるよう取り組んでいます。

①新型コロナウイルス感染の有無を迅速に検査

今回導入したPCR検査装置は、検体抽出・PCR増幅・検出までを完全統合した全自動検体分離装置です。検査時間は約30分から45分で完了し、院内における検査体制のさらなる充実に寄与しています。

今回のPCR検査装置は、救急患者等の感染有無を迅速に確認するため、発熱や感染症状との接触等によりPCR検査を希望される方の検査を実施するものではありません。



②目に見えないウイルスを除去

業外線を病室内外等に照射して、浮遊・付着したウイルスや細菌を除去することができる「紫外線照射装置」を導入しました。

新型コロナウイルス対策はもちろん、患者さんが利用する病棟や手術室などで使用し、より一層安全な環境を提供します。



富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時 令和2年10月1日現在

診療科 (部長名)	月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	鈴木 加藤 新井 古守 山崎 神谷 戸嶋 藤本・田中 寺嶋 松本	水曜の橋本医師は奇数週、田中医師は偶数週 谷口医師は午後予約のみ 月曜の安藤医師は午前、比企医師は午後			
（血液内科）（藤井常史） （腫瘍内科学）（安藤精貴） （呼吸器内科）（木村哲夫） （腎臓内科）（笠井健司） （消化器内科）（笠井成哉）	安藤・比企 寺嶋 安藤 赤嶺 安藤 木村 木村 木村 木村 平野 高橋 笠井 加藤 高橋 笠井 渡邊 金井 島本 中野 佐伯	土屋 土屋 田中・橋本 渡邊 伊藤 河野 河野 高津 河野	水曜の田中医師は奇数週、橋本医師は偶数週			
精神神経科 (河野 隆二)	初診	外岡	外岡	外岡	野口	水曜の橋本医師は奇数週、橋本医師は偶数週 金曜の成瀬医師は偶数週
循環器科 (橋環内科) (阪本宏志)	初診	木下 阪本 阪本 富永 増谷・岡田 富永 交代制 木下 阪本	月曜の岡田医師は午後 金曜の成瀬医師は偶数週			
（心臓血管外科）（田口良吾）	初診	田口	交代制	成瀬	金曜の成瀬医師は偶数週	
小児科 (秋山直枝)	本木・井上 持田・井上 藤本・井上 藤本・井上 藤本・井上 藤本・井上	木曜・日曜のみ				
外科 (橋本直也)	初診	交代制 交代制 交代制 交代制 交代制	木曜・日曜のみ			
【乳癌疾患】：女性専用の外来	橋本 橋本 橋本 橋本 橋本	木曜・日曜のみ				
整形外科 (加藤 勇)	山下 物本 物本 物本 山下 羽根 塩原 塩原 塩原 塩原 三根 加藤 交代制 三根 加藤	水曜の診療は午前8時から 水曜は初診のみ 水曜の診療は午前8時から 水曜は初診のみ、水曜の橋本医師は1・4・5週の後 火曜の成瀬医師は前診のみ （初診は完全紹介制）				
脳神経外科 (諸田 雅)	堀内 橋手 坂本 武井 野田 野田 諸田 交代制 野田 諸田	水曜は初診のみ、水曜の橋本医師は1・4・5週の後 火曜の成瀬医師は前診のみ （初診は完全紹介制） 水曜は予約のみ（午休前）				
形成外科 (赤石 渉)	赤石 赤石 西村 橋本 橋本 橋本 橋本 橋本	水曜は初診のみ				
泌尿器科 (後藤 博一)	後藤 鈴木 後藤 鈴木 後藤 倉嶋 村上 交代制 岩本 村上	水曜は初診のみ				
【排尿障害】：女性専用の外来	橋本 橋本 橋本 橋本 橋本	水曜は初診のみ				
産婦人科 (矢田大輔)	初診	井上 佐藤 飯田 矢田・沢野 中野 矢田 小田 小田 井上・飯田	受付は午後1時～2時（初診は完全紹介制） （婦人科初診は完全紹介制） 水曜の矢田医師は10時まで、沢野医師は10時から 水曜の井上医師は奇数週、飯田医師は偶数週			
【婦人科疾患】：女性専用の外来	橋本 橋本 橋本 橋本 橋本	水曜は初診のみ				
眼科 (藤谷 裕子)	藤谷 藤谷 藤谷 藤谷 藤谷 渡辺 渡辺 渡辺 渡辺 渡辺	水曜は初診のみ				
耳鼻咽喉科 (重田幸史)	児玉 交代制 児玉 森下 交代制 重田 森下 重田 交代制	水曜は初診のみ				
皮膚科 (澤崎文史)	澤崎 澤崎 澤崎・田嶋 澤崎 澤崎 清・田嶋 田嶋 櫻 櫻	水曜の澤崎医師は奇数週、田嶋医師は偶数週 月曜の澤崎医師は1・3週、田嶋医師は2・4・5週 （初診は完全紹介制、完全予約制） 橋本医師は診察、西田医師は治療、野田医師は治療				
放射線科 (橋本太郎) (野中健二)	野中 野中 野中 野中 野中	水曜の橋本医師は初診のみ 水曜の野中医師は初診のみ 火曜・水曜の東條医師は初診のみ 金曜の大岩医師は初診のみ				
歯科口腔外科 (藤山直彦)	藤山 藤山 藤山 藤山 藤山 井出 井出 井出 井出 井出 東條 東條 東條 東條 東條 大岩 大岩 大岩 大岩 大岩	水曜の藤山医師は初診のみ 水曜の井出医師は初診のみ 火曜・水曜の東條医師は初診のみ 金曜の大岩医師は初診のみ				
緩和ケア外来	渡邊医師 岡山 橋本 森	橋本の森医師は奇数週のみ（初診は完全紹介制）				

※都合により、内容が変更になることがあります。  
 ※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

就任日：令和2年6月1日			就任日：令和2年9月30日			就任日：令和2年10月1日		
診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
腫瘍科	川口 浩平	—	形成外科	吉武 貴士	嶋崎 貴大	泌尿器科	高見澤 重彰	岩本 侑也
小児科	渡辺 健太	木本 隆規	放射線科	—	野中 穂高			



## 糖尿病・内分泌・血液内科

～治療戦略に新たな選択肢～

当科の所属医師は6名（藤井常宏、安藤精貞、赤坂友代、栗本昭仁、山崎永幹、神谷育）です。内科総合専門医は2名で、糖尿病専門医は1名、血液専門医が1名です。

血液腫瘍内科の外來を受診している患者さんの総数は年間1,000名を超えています。内科病棟には無菌室が2床ありますが、急性白血病患者さんの受入れ数が増加しているため、新たに1床増設予定です。富士市民の高齢化に伴い慢性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群の患者さんは増加しています。血液疾患における化学療法法の進歩は速ましく、モノクローナル抗体療法等の新薬が数多く出現し治療成績の向上につながっています。

糖尿病代謝内分泌内科の外來を受診している患

者さんの総数は年間2,000名を超えています。糖尿病治療薬は内服薬や注射薬、合剤やポンプ治療など、様々な病態に対応する多様な治療薬があり、検査についても24時間の血糖変動をモニタリングする機器を導入し、個々の生活に対応した血糖管理、低血糖の予防、療養指導に役立っています。また、内分泌疾患については下垂体、甲状腺、副腎疾患などを中心にホルモン補充療法を行い、脳神経外科、泌尿器科などと連携して手術の対応を行っています。

当科は、地域の中核病院としての病診連携を進め、地域の医療に貢献したいと考えています。



## 当院では「二人主治医制」を推進しています

二人主治医制とは、「地域のかかりつけ医（診療所）」と「当院」が患者さんの病状や治療の医療情報を共有し、1人の患者さんを2人の主治医が連携して、継続的な治療を行う医療サービスの形です。患者さんには、身近な「地域のかかりつけ医（診療所）」をお持ちになることをお勧めしています。「地域のかかりつけ医（診療所）」をお持ちでない方は担当医にご相談ください。

精密検査や専門的な治療、入院治療が必要な場合は「地域のかかりつけ医（診療所）」から当院へ紹介されます。



当院は、患者さんに住み慣れた地域で安心して医療サービスを受けていただけるよう、地域の病院・診療所等と連携し、地域に密着した医療の実現を目指します。（地域医療連携センター）

### 理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

### 基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

### 令和2年度病院指針

「深めよう 知識と技術 つなげよう 地域医療と在宅医療」

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病状や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～ ※	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法副作用相談会（ケア・爪・脱毛）	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 医療・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2918
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室（臨床検査科）	内線2267
フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア）	水	9:00～15:00	2階内科外來	内線2288
医療放射線被ばく相談	火・木	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

※がん患者サロンは、9月24日曜日に中止しています。再開は当院ウェブサイトでお知らせします。

**お弁当のご注文承ります**

お弁当 ¥1,500 (税込)

京島園 KEISHOUEN

ハーフヘルシー弁当 ¥980 (税込)

www.k-shoon.com

電話: 0120-08-2989 全店年中無休

従来の機種と同等出力で  
**小型・軽量化に成功!**

本体 約25g  
充電器 約20g

より快適な両耳用価格モデル  
**「リネットワイヤ」も新発売!**

任せて安心! 認定補聴器技能者存籍

あなたのための補聴器屋さん  
富士空補聴器センター  
富士市西野 伊豆山ビル4F  
TEL: FAX 0545-27-5828

営業時間 9:00～18:00  
富士市西野 伊豆山ビル4F  
駐車場あり

リネットセンター富士  
富士市中央 大塚ビル3F  
TEL: FAX 0545-53-5355

営業時間 9:00～17:00  
日・祭日休診  
駐車場あり

## 宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

**お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ**

**STEP 1 「宝くじ公式サイト」を構築!**  
メールアドレスの登録 (任意)

「宝くじ公式サイト」を構築して、宝くじ公式サイトに会員登録ページでメールアドレスを登録 (任意) します。

**STEP 2 会員登録の入り口 (会員登録)**

1 入力したいメールアドレス宛に、メールが届きます。  
2 メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。  
3 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力したあとに新会員登録が完了します。

宝くじ公式サイトへの申し込み方法  
宝くじ公式サイトへの申し込み方法を詳しくはこちらをご覧ください。

**STEP 3 決済情報の入力**

ネット購入をご利用される方は、宝くじ公式サイトでクレジットカード情報やおよび宝くじの受け取りの可否を「任意情報」をお知らせください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」が利用いただけるようになります!

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるのは、宝くじ公式サイトに会員登録している方が対象です。宝くじ公式サイトに会員登録していない方は、宝くじ公式サイトに会員登録する必要があります。

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるのは、宝くじ公式サイトに会員登録している方が対象です。宝くじ公式サイトに会員登録していない方は、宝くじ公式サイトに会員登録する必要があります。

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるのは、宝くじ公式サイトに会員登録している方が対象です。宝くじ公式サイトに会員登録していない方は、宝くじ公式サイトに会員登録する必要があります。

富士市立中央病院病院だより第50号 令和2年10月20日発行 (年4回発行)  
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL 0545-521131 FAX 0545-51-7077  
E-mail: buyoin@div.city.fuji-shizuoka.jp 事務局病診経営課 (内線2221・2222)

富士市立中央病院ウェブサイト  
http://buyoin.city.fuji-shizuoka.jp



# 富士市立中央病院 病院だより

令和3年1月20日

## 冬号

Vol.51

1P・2P・・・次世代の医療を担う人材を育成中！

2P・・・・各科紹介～消化器内科～

3P・・・・外来日程表・医師の人事異動

4P・・・・「放射線科」に常勤医師が着任しました  
第22回市民公開講座 開催報告  
病院だより・ウェブサイトへの広告募集！

5P・・・・院内ギャラリー展示申込みについて



病院だよりQRコードを一掃、ウェブサイトへアクセスしてください。  
https://city.fujishima.lg.jp/hospital/youin/youin.html

富士市立中央病院の医師たち

## 次世代の医療を担う人材を育成中!

当院では、若手医師育成のため平成27年1月に臨床研修センターを設置しました。設置当時は3名だった臨床研修医も年々増加し、現在は12名を受け入れるまでになりました。同センターでは、臨床研修医が広い知識と高い技術を身に付けられるよう、研修プログラムの策定、研修環境の整備などを行っています。  
今回は、当院に所属し研修中の臨床研修医たちを紹介いたします。当院は、今後も研修医が充実した研修生活を送れるよう全面的にサポートし、人材育成に力を入れていきます。

臨床研修制度

医師法では、「診療に従事しようとするすべての医師は、2年以上臨床研修を受けなければならない」とされています。この研修は将来専門とする分野にかかわらず、基本的な診療能力を身につけるための研修を受けます。



### 密着! 臨床研修医の1日

#### スケジュール

8:00 朝カンファレンス

各診療科にてテーマを決め、先輩医師の皆さんとカンファレンスを行っています。



9:00 外来診療

初診外来にて先輩医師の指導のもと問診や診療を行っています。先輩医師に少しでも近づけるよう日々頑張っています。



11:00 病棟業務

担当患者さんの診察やカルテを記入します。この日は先輩医師と一緒に患者さんへの処置をしました。



12:00 昼食

午後の診療に向けて、今日も安らぎの時間を過ごしています。いっしょに食べて午後にも頑張ります。



14:00 手術や病棟業務

手術や処置など実践を通じて多くのことを経験する機会があります。



15:30 エコノミー検査

放射線科での研修中は先輩医師だけではなく、診療放射線技師の協力も得て技術を学んでいます。



17:00 カルテ記入

入院した患者さんの経過等をまとめます。同じような病態の患者さんが入院したときの確かな検査や診察が迅速に行えるよう意識します。



19:00 本日の業務終了

この日は無事になったことがあったので勉強。明日も全力投球!!



### 副院長兼臨床研修センター長 笠井 健司

富士地域の核病院として高度・専門医療、二次救急医療を提供する当院は、次世代の人材育成にも力を入れています。臨床研修医は、先輩医師の指導のもと日々研鑽に励み、見違えるように成長しています。すべての世代の医療者が響き合っている富士市の医療を支えています。

## 患者さんの笑顔のために頑張ります!

### 持てる力を最大限に



1年目研修医 風見 医師

研修医が学ぶための環境としてはとても恵まれていると思うので、それを最大限活用し、自分ができることを日々増やしているように努力したいと思っています。

### 積極的にチャレンジ



1年目研修医 藤井 医師

医療者の一員となり機能的に動いていかなければいけないと思っています。そのため、カンファレンスや病棟業務、回診などで疑問に思ったことは必ず調べ、活用できるようにしていきたいです。

### 多くの経験を糧に



2年目研修医 藤原 医師

様々な分野の専門家たちに直接指導していただけているのは2年間の初期研修のみなので、この機会を最大限に活用したいです。この2年間の研修を今後の将来につなげていきます。

### 先輩医師から



佐藤 医師 (外科)

私も研修で多くの出会い、多くの経験を積んできました。研修医が日々頑張っている姿には刺激を受けています。研修医として良いお手本になれるよう、私も頑張っていきたいと思っています。

## 各科紹介 消化器内科

～専門性の高い診療が中核病院の使命～

消化器内科は、東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科から派遣された7名の常勤医師、及び5名の非常勤医師で消化器疾患に対する専門性の高い診療を行っています。

消化管疾患は胃潰瘍などの良性疾患をはじめ、胃がん・大腸がんなどの悪性腫瘍、潰瘍性大腸炎の治療に至るまで幅広く診療を行っています。内視鏡診療においては苦痛軽減のための静麻酔も実施しています。

肝臓疾患は肝炎や肝臓がん等、多岐にわたる診療を行います。ウイルス性慢性肝炎に対しては抗ウイルス療法を積極的に行い、肝臓がんへの進行を食い止めるをします。肝臓がんができてしまっても、ラジオ波治療や肝動脈塞栓術等を行い、積極的な治療を実施しています。

胆膵疾患は胆石トラブルなどの良性疾患、また膵臓がんや胆道がんなどの悪性疾患の診療を行っています。胆膵疾患に対する内視鏡検査は内視鏡的逆行性胆膵造影(ERCP)、超音波内視鏡検査(EUS)とも近年増加傾向です。令和元年度では、ERCPの施行数は450件にのぼり、静岡県東部地区においても有数の症例数となっています。

当院では、所属医師はもちろん、他科との連携・協力体制が非常に良く、円滑な治療を実現しています。地域の核病院として、専門性の高い治療を提供していくため、これからも鋭意努力してまいります。



## 富士市立中央病院外来日程表

受付時間: 午前8時～11時 令和3年1月1日現在

診療科 (部長名)	月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	加藤 新井 古守 山崎 神谷 戸崎 藤本 田中 松本	加藤 新井 古守 山崎 神谷 戸崎 藤本 田中 松本	加藤 新井 古守 山崎 神谷 戸崎 藤本 田中 松本	加藤 新井 古守 山崎 神谷 戸崎 藤本 田中 松本	水曜日の検査科は奇数週、田中医師は偶数週 谷口医師は午後予約のみ 月曜日の安藤医師は午前、比企医師は午後
外科 (榎本 謙也)	初診	榎本 謙也 吉田 武田 北村 坪井 佐藤 永南 長元 鈴木 内田 戸栗 相木	榎本 謙也 吉田 武田 北村 坪井 佐藤 永南 長元 鈴木 内田 戸栗 相木	榎本 謙也 吉田 武田 北村 坪井 佐藤 永南 長元 鈴木 内田 戸栗 相木	榎本 謙也 吉田 武田 北村 坪井 佐藤 永南 長元 鈴木 内田 戸栗 相木	月・火曜日の外科、火曜日の外科、水曜日の外科、木曜日の外科、金曜日の外科、土曜日の外科は奇数週のみ 火曜日の外科は偶数週の午前、木曜日の外科は偶数週の午前 水曜日の外科は午前、土曜日の外科は午後 木曜日の外科は午後、金曜日の外科は午後 水曜日の外科は午後、木曜日の外科は午後 水曜日の外科は午後、木曜日の外科は午後 水曜日の外科は午後、木曜日の外科は午後
形成外科 (赤石 渉)	初診	赤石 渉 西村 野田 諸岡	赤石 渉 西村 野田 諸岡	赤石 渉 西村 野田 諸岡	赤石 渉 西村 野田 諸岡	水曜日の診療は午前8時から11時まで 水曜日は初診のみ、水曜日の外科は第1・4・5週の午後 火曜日の外科は初診のみ
泌尿器科 (後藤 博一)	初診	後藤 博一 鈴木 村上	後藤 博一 鈴木 村上	後藤 博一 鈴木 村上	後藤 博一 鈴木 村上	水曜日は予約のみ (手術日)
産婦人科 (矢田 大輔)	初診	矢田 大輔 小田 代子	矢田 大輔 小田 代子	矢田 大輔 小田 代子	矢田 大輔 小田 代子	受付は午後1時～2時 (初診は完全紹介制) 水曜日の矢田医師は10時まで、野田医師は10時から 水曜日の井上医師は奇数週、田中医師は偶数週
小児科 (秋山 直枝)	初診	秋山 直枝 井上 藤多 井上 藤多	秋山 直枝 井上 藤多 井上 藤多	秋山 直枝 井上 藤多 井上 藤多	秋山 直枝 井上 藤多 井上 藤多	木曜日の診療は午前8時から11時まで 水曜日は初診のみ、水曜日の外科は第1・4・5週の午後 火曜日の外科は初診のみ
皮膚科 (津嶋 友史)	初診	津嶋 友史 田嶋 野嶋 野嶋	津嶋 友史 田嶋 野嶋 野嶋	津嶋 友史 田嶋 野嶋 野嶋	津嶋 友史 田嶋 野嶋 野嶋	水曜日の津嶋医師は奇数週、田嶋医師は偶数週 月曜日の野嶋医師は奇数週、野嶋医師は偶数週 (初診は完全紹介制、完全予約制)
耳鼻咽喉科 (重田 泰史)	初診	重田 泰史 森下 重田 野田	重田 泰史 森下 重田 野田	重田 泰史 森下 重田 野田	重田 泰史 森下 重田 野田	水曜日の重田医師は初診のみ 月曜日の重田医師は初診のみ
眼科 (藤田 友史)	初診	藤田 友史 藤田 友史	藤田 友史 藤田 友史	藤田 友史 藤田 友史	藤田 友史 藤田 友史	水曜日の藤田医師は初診のみ 水曜日の藤田医師は初診のみ 水曜日の藤田医師は初診のみ
緩和ケア外来	初診	榎本 謙也	榎本 謙也	榎本 謙也	榎本 謙也	榎本医師は奇数週のみ (初診は完全紹介制)

### ●医師の人事異動について

選任日: 令和2年11月30日 選任日: 令和2年12月31日 選任日: 令和3年1月1日

診療科	選任医師名	就任医師名
消化器内科 (非常勤)	川口 浩平	-
整形外科	吉岡 聡 岡田 光正	山下 聡 田谷 大希
整形外科	羽根 元史 小武海 信之	-



## 「放射線科」に常勤医師が着任しました

10月1日から、放射線治療の専門常勤医師として野中 穂高 医師が着任しました。これに伴い、放射線科治療外来の診療は「週2日(水・金)」から「週5日(月～金)」の午前に変更となります。



野中 穂高 医師

10月1日に放射線治療の専門常勤医師として着任いたしました。放射線科治療外来では放射線を用いて様々ながんの治療を行っております。放射線によるがん治療は全身的な副作用が軽く、機能や形態の温存が可能となることが特徴です。さらに、根治をめざす治療から症状を和らげる緩和治療まで、幅広い状態・疾患が放射線治療の適応となります。今後は地域の皆様により良い放射線治療を提供できるよう努めてまいります。

## 第22回市民公開講座 開催報告

10月29日(木)、当院大会議室において、東京慈恵会医科大学泌尿器科学講座主任教授 藤川晋先生による、第22回市民公開講座「前立腺癌の検査・診断・治療の最前線」を開催しました。

今回の市民公開講座は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のために、当院は初めての試みとしてオンラインによる開催となりました。当日会場にお越しただけの方々にオンラインでご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。当院といたしまして、広く市民に対し健康を守るための啓発事業として、大変意味のあるものとなりました。

講演では、前立腺癌の検査・診断・治療の最前線について、スライド資料を使用しながらわかりやすく紹介されました。

当院では、市民公開講座を年2回開催しています。随時、病院だよりやウェブサイトを通じて開催のお知らせをしていますので、ぜひご参加ください。



## 病院だより・ウェブサイトへの広告募集!

令和3年度富士中央病院「病院だより」と「ウェブサイト」に掲載する広告を募集します。

- |                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| ● 病院だより                             | ● ウェブサイト                                     |
| <b>掲載位置</b> 最終ページ下部                 | <b>掲載位置</b> トップページ下部                         |
| <b>掲載料</b> 1枠 30,000円(税込み)          | <b>掲載料</b> 1枠1か月 5,000円(税込み)                 |
| <b>募集数</b> 1号につき2枠(年4回発行)           | <b>募集数</b> 6枠                                |
| <b>申し込み</b> 令和3年2月5日(金)から2月26日(金)まで | <b>申し込み</b> 掲載希望月の1か月前まで(4月からの掲載は2月26日(金)まで) |



1号から申込みいただけます。なお、応募多数の場合は、先着順に審査し決定します。

掲載期間は原則3か月以上とします。

※募集要項及び申込書は当院ウェブサイトをご確認ください。

病院経営課 内線2222

## 院内ギャラリー展示申込みについて

皆さんの作品が患者さんを笑顔にします。令和3年4月から9月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けます。

**受付日** 令和3年2月26日(金)  
午前9時から午前9時30分まで  
※希望者多数の場合は、午前9時30分前までにご来館をお願いします。

**場所** 2階 応接室  
**持ち物** 院内ギャラリー展示申込書

※募集要項及び申込書は当院ウェブサイトをご確認ください。  
病院経営課 内線2221



## 二次救急医療の提供について

当院は、入院を要する救急医療を担う二次救急医療機関ですが、新型コロナウイルス感染症患者受入れの影響で救急医療が逼迫しています。

このような中で富士地域の救急医療体制の維持のため、市内のほかの二次救急医療機関と連携し医療を提供しています。

救急医療では、患者さんの容態や空きベッドなどを考慮し受け入れ病院が決定されるため、ご理解をお願いします。



各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病状や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～ ※	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法剤の副作用相談会(ケア・爪・脱毛)	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2918
治療相談	月～金	8:30～17:00	1階治療相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室(臨床検査科)	内線2267
フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)	水	9:00～15:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	火・木	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

※がん患者サロンは、12月22日現在中止しています。再開は当院ウェブサイトでお知らせします。

## 理念

富士中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやすく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

## 令和2年度病院指針

「深めよう 知識と技術 つなげよう 地域医療と在宅医療」

## 基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

従来の機種と同等出力で **小型・軽量化に成功!**  
(高出力機種「H9-P1」)

あなたのまわりの補聴器やさん  
**富士高輝聴器センター**  
富士市高輝町50番地  
TEL:0545-52-1131 FAX:0545-51-7077

25% オフ  
20% オフ

より快適な両用型超薄型モデル  
「リネットウィーモ」も新発売

リネットセンター富士  
富士市高輝町50番地  
TEL:0545-52-1131 FAX:0545-51-7077

認定補聴器技能者 在籍

人気のカルビ弁当で受験生応援!  
スタミナ補給の受カルビ!

**合格祈願**

**京昌園**  
KEISHOEN

富士・東京の大手外食社。お弁当のご注文承ります。  
☎0120-08-2989  
www.k-shoen.com

1500円(税別)以上のご注文で、  
お肉がたっぷり入ったカルビ弁当が1,500円(税別)で食べられます。

〒417-0801 富士市高輝町50番地  
新富士駅前・富士本店



富士中央病院は、FSC認証材を使用した紙製品を使用しています。



富士中央病院ウェブサイト  
http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp